

令和5年度末 学校評価アンケートの結果・考察

1 保護者の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 80%を超えたところに色を付けています。

質問	%
①お子さまは、意欲的に学習に取り組んでいる。	79
②お子さまは、粘り強く集中して学習に取り組んでいる。	67
③お子さまは、これまでに学んだことを生かそうとしている。	86
④お子さまは、素直に感謝の気持ちを表している。	90
⑤お子さまは、相手の気持ちを考えて行動している。	87
⑥お子さまは、友達と協力して活動している。	92
⑦お子さまは、気持ちのよい挨拶やきれいな言葉遣いで接している。	76
⑧お子さまは、健康や安全に留意して、元気に生活している。	94
⑨お子さまは、生活のリズムを整え、心身ともに明るく過ごしている。	91
⑩お子さまは、進んで運動に親しみ、体力づくりに励んでいる。	73
⑪お子さまは、自分なりの夢や、なりたい自分を思い描いている。	75
⑫お子さまは、夢や目標に向かって挑戦している。	69
⑬お子さまは、目標に向かって、できるまで粘り強く取り組んでいる。	71
⑭学校は、安全で安心できる場所である。	90
⑮学校は、勉強を分かりやすく教えてくれる。	91
⑯お子さまは、タブレット端末を使って、進んで学習に取り組む気持ちが強くなっている。	77
⑰学校は、困ったときに相談にのってくれる。	85
⑱お子さまは、自分の感じたことや考えたことをもとに行動している。	93
⑲学校は、子供や学校の様子がよく分かるように発信している。	75
⑳学校は、コミュニティ・スクールの取り組みにより、子供たちの深い学びを支えている。	77

2 児童の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 90%を超えたところに色を付けています。

項目	%
①めあてに向かって、一生懸命学習することができた。	92
②他の人の発表をしっかりと聞いて、自分の考えをもつことができた。	91
③学習したことを振り返り、次の学習に生かすことができた。	88
④いつも「ありがとう」の気持ちをもって生活することができた。	87
⑤相手の気持ちを考えて、行動することができた。	86
⑥友達と協力するのはたのしい。	95
⑦気持ちのよい挨拶や、きれいな言葉遣いができた。	76
⑧健康や安全に気を付けて、元気に生活することができた。	90
⑨時刻を守り、明るく生活することができた。	88
⑩進んで運動し、体力作りに励むことができた。	81
⑪自分の夢や、なりたいものを思い描くことができた。	85
⑫自分なりの夢や目標に向かって、挑戦することができた。	87
⑬自分の目標に向かって、できるまで粘り強く取り組むことができた。	86
⑭学校は、安心できて楽しい。	87
⑮学習の内容が分かる。	90
⑯タブレットを使った授業は分かりやすい。	90
⑰先生方は、頑張ると褒めてくれたり励ましたりしてくれる。	94
⑱先生方は、困ったことがあると相談にのってくれる。	91
⑲自分の感じたこと、考えたことをもとに行動している。	89
⑳地域の方の話を聞いたり、教えてもらったりすると、学習がよく分かる。	89

3 教職員の回答の結果

※ %の欄には「思う」「大体思う」を合わせた数値を載せています。

※ 90%を超えたところに色を付けています。

項目	%
①子供たちは、課題をもち、自分らしく追求し、表現することができた。	92
②子供たちは、互いの考えをしっかりと聞き合い、練り合うことを通して考えを深めることができた。	77
③子供たちは、学習を振り返り、自分を見つめることができた。	92
④子供たちは、素直に感謝の気持ちを表すことができた。	88
⑤子供たちは、相手の気持ちを考えて行動することができた。	85
⑥子供たちは、友達と協力して活動している。	92
⑦子供たちは、気持ちのよい挨拶やきれいな言葉遣いで接することができた。	62
⑧子供たちは、健康や安全に留意して、元気に生活することができた。	88
⑨子供たちは、生活のリズムを整え、心身ともに明るく過ごすことができた。	96
⑩子供たちは、進んで運動に親しみ、体力づくりに励むことができた。	81
⑪子供たちは、自分なりの夢やなりたい自分を思い描くことができた。	92
⑫子供たちは、夢や目標に向かって挑戦することができた。	85
⑬子供たちは、目標に向かって、できるまで粘り強く取り組むことができた。	81
⑭私は、安全で安心して過ごせる学校になるように気を配ることができた。	96
⑮私は、日々の授業で学習内容が分かりやすくなるよう工夫して指導することができた。	96
⑯私は、ICT機器を活用し、子供に分かりやすい授業を行うことができた。	81
⑰私は、日々の教育活動で子供たちの努力を認めたり励ましたりすることができた。	100
⑱子供たちは、感じ、考え、行動している。	73
⑲私は、子供が感じ、考え、行動することを大切にし、促したり、時と場を設定したりしている。	85
⑳私は、子供や学校（学級）の様子を家庭に発信することができた。	69
㉑コミュニティ・スクールの取り組みは、子供たちの深い学びを支えている。	92
㉒私は、地域人材を身近な支援者として活用することができた。	92

4 課題と次年度に向けての改善策について

(1) 課題のまとめ

以下の項目の数値が低く、次年度への課題となりました。

- ・「粘り強く集中して学習に取り組んでいる」(保護者)
- ・「考えをしっかりと聞き合い、練り合うことを通して考えを深める」(教職員)
- ・「気持ちのよい挨拶やきれいな言葉遣いで接している」(保護者・児童・教職員)
- ・「進んで運動に親しみ、体力づくりに励む」(保護者)
- ・「夢や目標に向かって挑戦している」(保護者)
- ・「目標に向かって、できるまで粘り強く取り組んでいる」(保護者)
- ・「学校や学校にいる子供の様子がよく分かるように発信している」(保護者)
- ・「子供や学校の様子を家庭に発信している」(教職員)

(2) 改善策

- ・ICT機器を活用した学習や分かりやすい授業を進めたり、教職員間で児童の育てたい力を共通理解したりする。
- ・学習の中で自分の考えをまとめたり、学習を振り返ったりする時間を確保し、児童が自分の学びの成長を実感できるようにする。
- ・学校全体の多くの目を見て、児童の努力を認め励ます指導を継続する。
- ・挨拶やきれいな言葉遣いを広げる手立てを考える。
- ・運動に親しみ、体力作りにつながる活動を継続する。
- ・外部人材を活用したり、夢掲示を継続したりして、児童に夢や目標をもつことの大切さを意識させる。
- ・参観会や懇談会、行事について学校公開という点から見直し、保護者が学校に来校できる機会が増えるよう計画する。
- ・ブログ、HP、通信、面談・教育相談日を活用し、学校の様子を発信する。また、コミュニティ・スクールを活用した活動や、児童が地域で活動する機会を設定して、家庭・地域との連携を進める。